

医療用品 4. 整形用品 高度管理医療機器 吸収性骨再生用材料
(β 型リン酸三カルシウム 吸収性人工骨)

スーパーポア

SUPERPORETM

β -TCP

総合ケースレポート

執筆者一覧 (50音順)

- ・神戸大学 整形外科 秋末 敏宏先生
- ・徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部
運動機能外科学 加藤 真介先生
- ・順天堂静岡病院 整形外科 桐村 憲吾先生
- ・がん・感染症センター都立駒込病院
整形外科・骨軟部腫瘍科 五嶋 孝博先生
- ・聖隷浜松病院 整形外科 スポーツ外傷外科 小林 良充先生
- ・浜松医科大学 整形外科 腫瘍班 紫藤 洋二先生
- ・小牧市民病院 整形外科 鈴木 浩之先生
- ・昭和大学藤が丘病院 整形外科 高木 博先生
- ・東北公済病院 整形外科 土肥 修先生
- ・整形外科メディカルパス 戸松 泰介先生
- ・奈良県立医科大学 整形外科 中野 健一先生
- ・函館五稜郭病院 整形外科 奴賀 賢先生
- ・豊岡中央病院 整形外科 浜口 英寿先生
- ・富士宮市立病院 整形外科 船橋 伸司先生
- ・整形外科メディカルパス 町田 敏先生
- ・苑田第三病院 東京脊椎脊髄病センター 松崎 浩巳先生
- ・東京医科大学茨城医療センター 整形外科 吉野 聡一先生

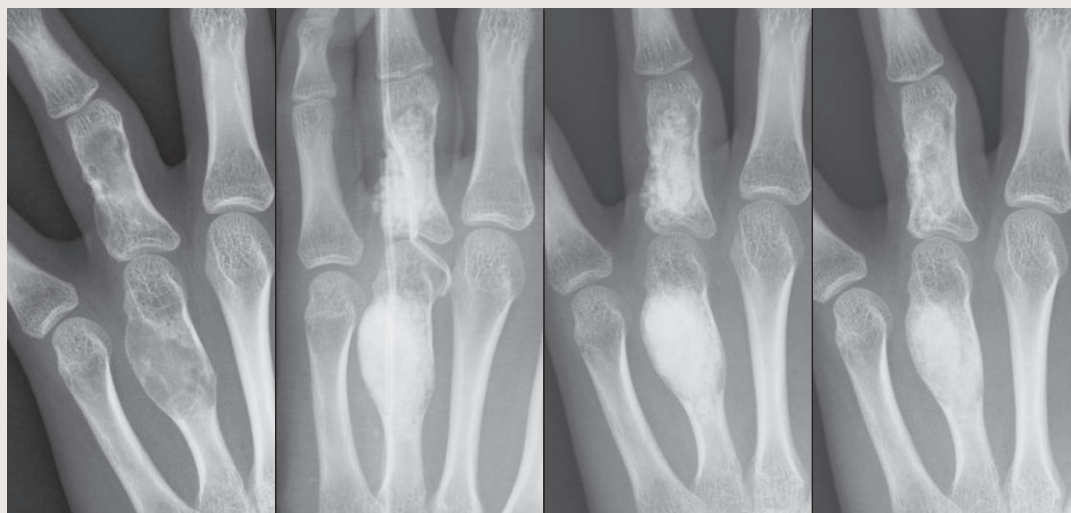
左第4指中手骨及び基節骨 多発性内軟骨腫

スーパーポア顆粒KG-3 (1.0mm-2.0mm) 2g

術後1ヶ月で補填された人工骨顆粒周辺が一体化し、術後3ヶ月では補填された人工骨顆粒が不明瞭になり、補填部分のボリュームもわずかに縮小し、吸収骨置換されているのが見られる。



KG-3
1.0mm-2.0mm



術 前

術直後

術後1ヶ月

術後3ヶ月

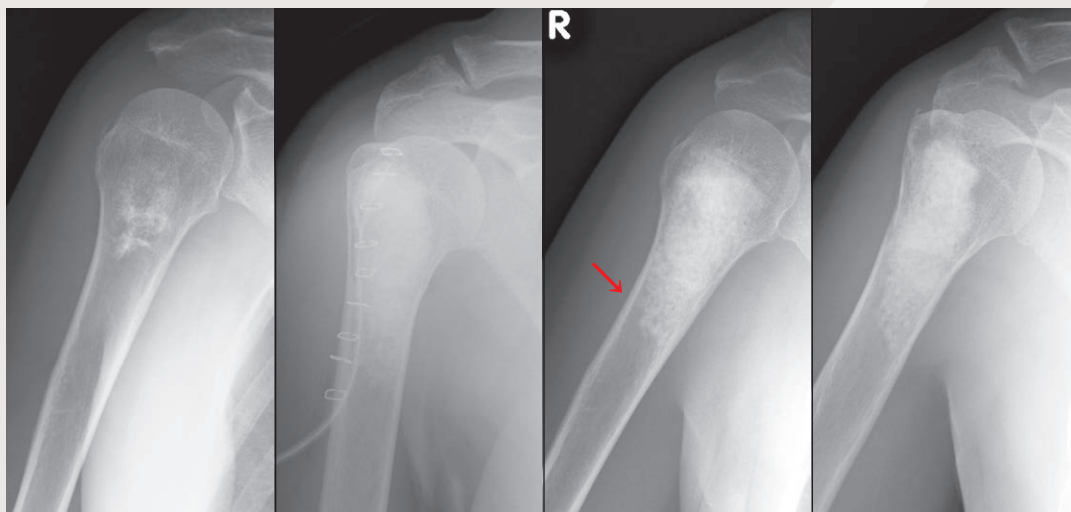
右上腕骨近位 内軟骨腫

スーパーポア顆粒KG-4 (2.0mm-4.0mm) 15g

術後1ヶ月で上腕骨遠位側 (→) に補填した人工骨顆粒は、骨との界面が不明瞭になりわずかに吸収されており、術後3.5ヶ月では補填した人工骨顆粒周辺の一部が、肉眼的に周囲の骨と識別しにくく吸収骨置換されており良好な経過である。



KG-4
2.0mm-4.0mm



術 前

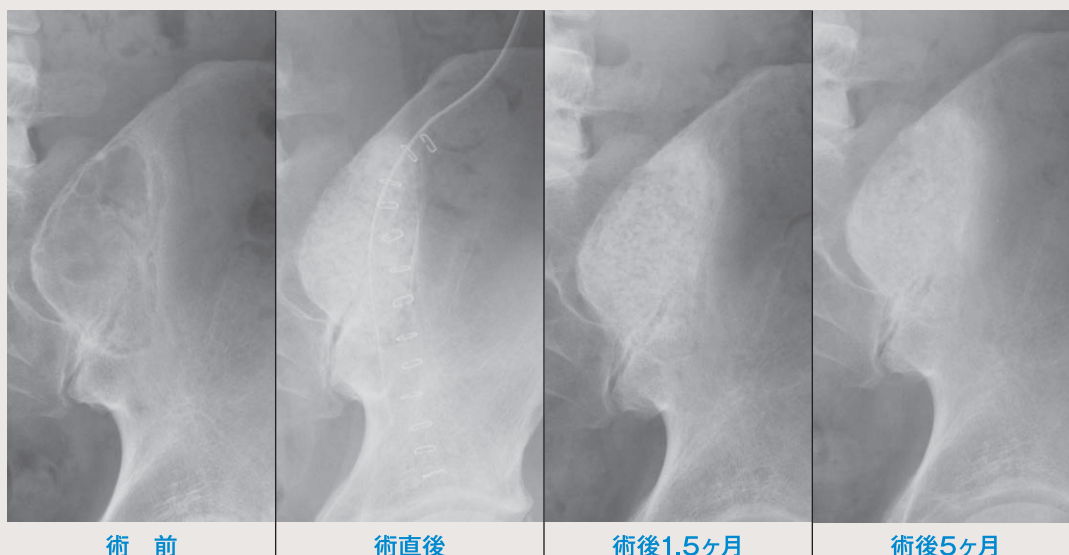
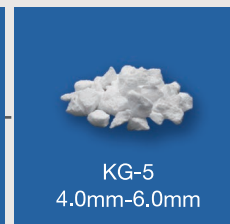
術直後

術後1ヶ月

術後3.5ヶ月

左腸骨 軟骨粘液線維腫

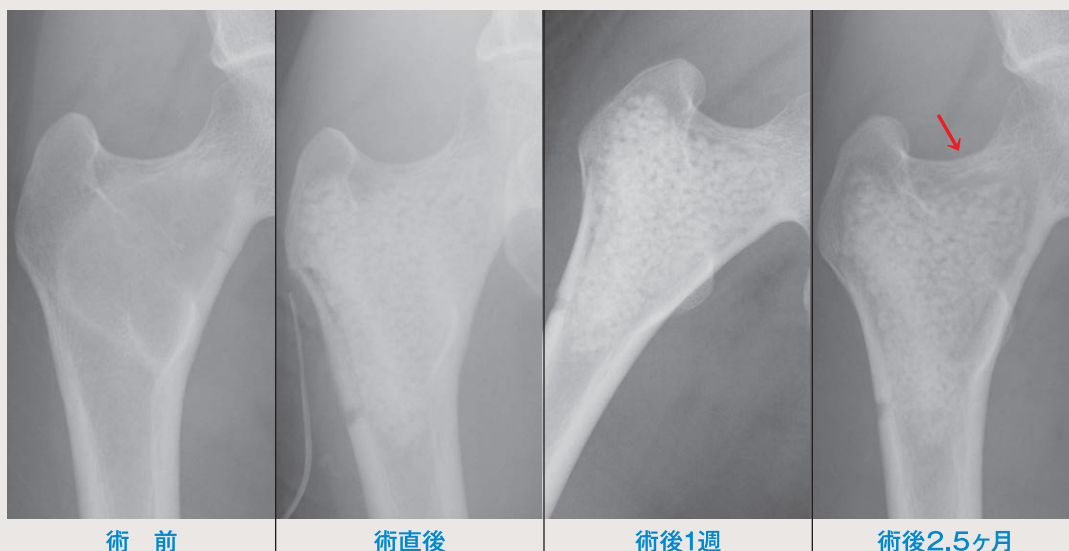
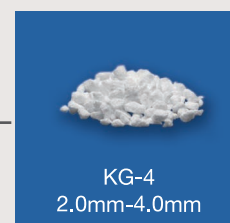
スーパーポア顆粒KG-4 (2.0mm-4.0mm) 15g KG-5 (4.0mm-6.0mm) 5g
術後1.5ヶ月で補填した人工骨顆粒周辺がわずかに不明瞭になっており、術後5ヶ月では、補填した人工骨顆粒像全体が均一化し、周囲の骨との境界が不明瞭になっている。



腫瘍

右大腿骨近位 線維性骨異形成

スーパーポア顆粒KG-4 (2.0mm-4.0mm) 25g
術後2.5ヶ月で補填した人工骨顆粒のうち、特に近位部 (→) は吸収骨置換が進行しており良好な経過である。

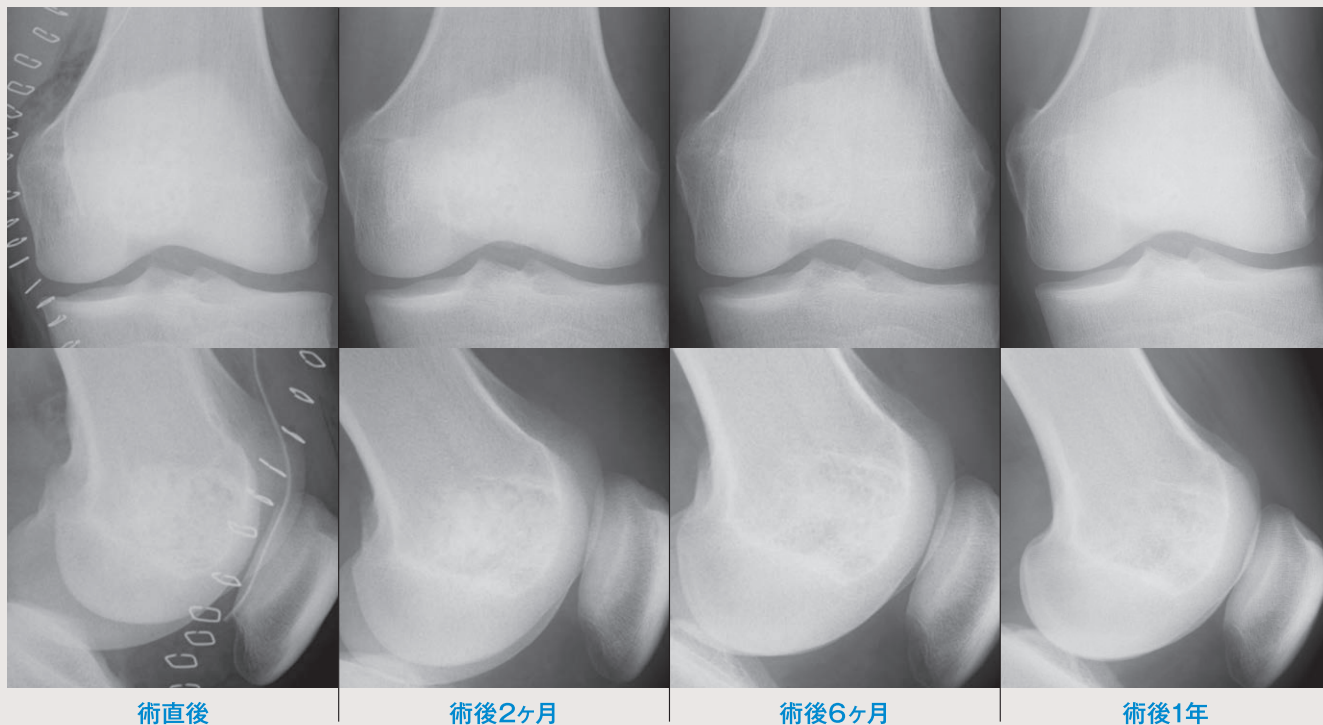


大腿骨軟骨芽細胞腫

スポーツ後に左膝痛が出現し、近医整形で骨病変指摘され紹介される。
腫瘍搔爬後の骨欠損に対し、スーパーポア顆粒KG-5 (4.0mm-6.0mm) を5g充填した。



KG-5
4.0mm-6.0mm



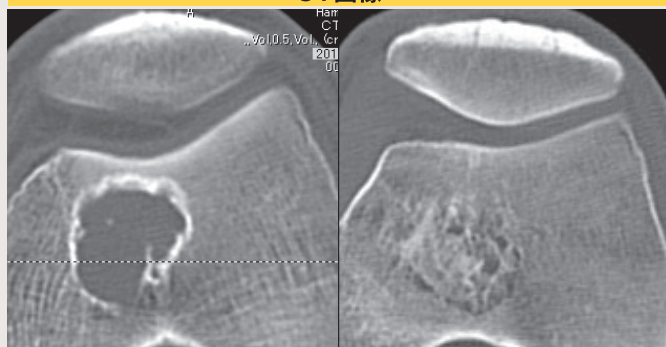
術直後

術後2ヶ月

術後6ヶ月

術後1年

CT画像



術前

術後1年

術後2ヶ月で充填した人工骨は周囲から不明瞭化している。
術後1年で中心部に至る骨梁の形成を認める。

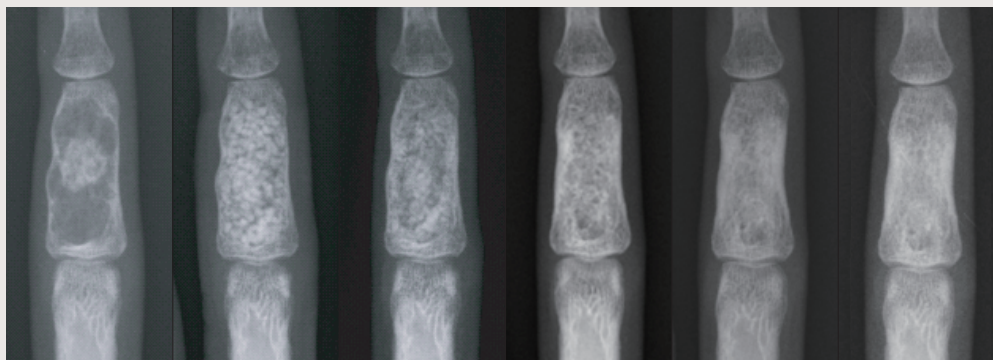
左中指中節骨骨腫瘍 内軟骨腫

ダンボールの解体時に左中指をひねり、疼痛が生じたため受診。単純X線検査で内部に石灰化を伴う骨腫瘍を認めた。

病的骨折の恐れもあるため手術を行った。腫瘍を搔爬し、スーパーポア顆粒KG-3 (1.0mm-2.0mm) 0.5gを補填した。



KG-3
1.0mm-2.0mm



術 前

術直後

術後3ヶ月

術後1年

術後2年

術後3年

術後3ヶ月のX線所見では、スーパーポアの顆粒像が不鮮明化し、均質化してきている。
術後3年では補填部が更に均質化している。

大腿骨単純性骨のう腫

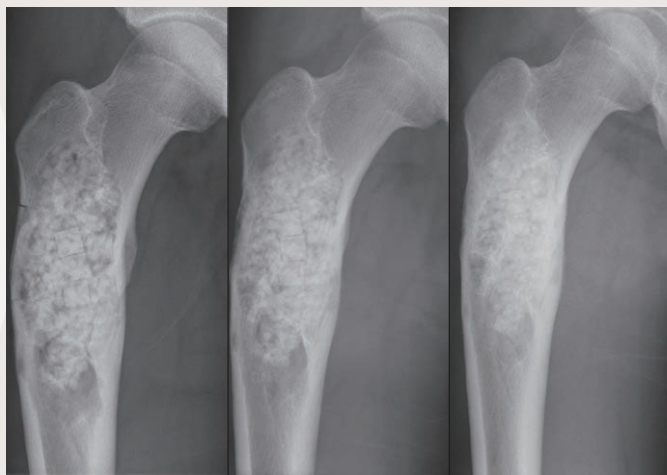
11歳時、病的骨折にて右大腿骨骨腫瘍を発見され、まず、保存的に骨癒合を得てから、病巣搔爬および人工骨充填術を施行された。その後、再発し病巣が拡大したため、16歳時、病巣搔爬後の骨欠損に対して、スーパーポア顆粒KG-4 (2.0mm-4.0mm) 5gを6パック、KB-1 (10×10×10mm) ブロックを5個充填した。



KG-4
2.0mm-4.0mm



KB-1
10×10×10mm



術直後

術後3ヶ月

術後6ヶ月

術後3ヶ月にて人工骨周囲の不明瞭化、人工骨間隙の硬化像を認めている。
術後6ヶ月では、人工骨間隙の硬化像は進行し、人工骨の形状も不明瞭となり、リモデリングが進行している。

■ **スタンダードタイプ**

形状	品番	寸法	包装単位／箱	区分名略称
顆粒	KG-2-1	0.6mm-1.0mm	1g入り	人工骨：AB-05
	KG-2-5		5g入り	
	KG-3-1	1.0mm-2.0mm	1g入り	
	KG-3-5		5g入り	
	KG-4-2	2.0mm-4.0mm	2g入り	
	KG-4-5		5g入り	
	KG-5-2	4.0mm-6.0mm	2g入り	
	KG-5-5		5g入り	
	KG-6-2	6.0mm-8.0mm	2g入り	
ブロック	KB-1	10×10×10mm	1個 (1.0mL)	人工骨：AB-06
	KB-2	10×20×10mm	1個 (2.0mL)	
	KB-3	10×30×20mm	1個 (6.0mL)	
	KB-4	10×40×30mm	1個 (12.0mL)	
	KB-5	10×30×50mm	1個 (15.0mL)	
円柱	KB-6-1	Φ8×L20mm	1個 (1.0mL)	
	KB-6-2	Φ10×L25mm	1個 (2.0mL)	
	KB-6-3	Φ12×L30mm	1個 (3.4mL)	
	KB-6-6	Φ6×L20mm	1個 (0.6mL)	
	KB-6-9	Φ12×L10mm	1個 (1.1mL)	

PENTAX

製造販売業者

HOYA Technosurgical 株式会社

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4 YKBエンサインビル

TEL 03-5369-1710 FAX 03-5369-1711

■ 札幌オフィス 〒060-0007 札幌市中央区北七条西13-9-1 TEL:011-241-3473 FAX:011-241-3472

■ 仙台オフィス 〒981-3133 仙台市泉区泉中央1-7-1 TEL:022-371-6944 FAX:022-371-8924

■ 名古屋オフィス 〒461-0001 名古屋市東区泉1-21-27 TEL:052-955-8572 FAX:052-955-8573

■ 大阪オフィス 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-17-9 TEL:06-6263-1679 FAX:06-6263-1686

■ 福岡オフィス 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-8 TEL:092-281-6860 FAX:092-281-6869

URL www.hoyatechnosurgical.co.jp

※仕様、形状は一部変更することもあります。

※掲載の写真・形状図は実物大ではございません。

【禁忌・禁止】

(使用方法)・再使用禁止

詳細は製品添付文書をご参照ください。

【使用目的】

- (1) 骨腫瘍等、疾病により生じた骨欠損の補填
- (2) 骨折等、外傷により生じた骨欠損の補填
- (3) 自家骨採取により生じた骨欠損の補填
- (4) 自家骨(同種骨)移植の補助

※荷重部では金属プレート等を併用して、直接本品に荷重が作用しないよう配慮すること。
※本品は軟組織と広く接する部位(脊椎固定等)及び歯科には使用できません。

ご注文先

益子工場

〒321-4292 栃木県芳賀郡益子町大字塙858

TEL 0285-72-6253 FAX 0285-72-6259